

「業界の常識を覆せ！」 型破りのプロ集団



ソマックス 株式会社



Messenger

代表取締役
富田 和巨 氏

大阪府出身。1946(昭和21)年大阪市生まれ。1991(平成3)年に独自の溶接機を開発しソマックスを立ち上げる。以後唯一無二の技術に磨きをかけ、大ヒット商品を連発。2023(令和5)年6月には最新の設備を備えた大阪の高井田新工場も稼働をスタート。日本から全国へさらなる発信を目指す。

Company Profile

所在地 大阪府大阪市東成区玉津1-7-17
 設立 1991(平成3)年6月
 従業員数 41名
 売上高 9億9,500万円[2023(令和5)年3月期]
 事業内容 各種ペースト溶接機、各種電解・超音波洗浄機、特殊洗浄液および水性防錆剤などの製造・販売

URL <https://www.somax.co.jp>

企業公式サイト



X(旧Twitter)



Instagram



2日に1台が売れる 業界の常識を変えた大ヒット商品

「金型」はモノづくりに欠かせないものです。微細でも汚れは成形不良につながるため、洗浄は非常に重要な工程。ただ従来の洗浄方法は金型のダメージや腐食の原因になるなどさまざまな問題を抱えていました。私たちは旧態依然とした体制が残る金型メンテナンスの問題点を一挙に解決する洗浄機を開発、専用の洗浄液も生み出しました。金型のメンテナンス装置の研究開発・製造・販売を行う当社。2日に1台が売れる大ヒット商品、金型洗浄機「クリピカエース」は、成形業界の常識を覆す技術を結集して開発した製品です。1991(平成3)年創業から32年。幼いころからモノづくりの技術者であった父のアイデアや手腕を間近で見て育った私は、創意工夫が楽しくてたまらず、自然と同じ道を進むことになりました。飽くなき開発へのロマンと卓越した技術をもって、世界のどの企業も考えつかなかった型破りな商品開発を目指しています。社名のソマックスは英語でいうところの「SO MAX」。「突き抜けて最上の」といった意味で、まさに当社の目指すところを表したものです。

最新鋭の新工場から 日本全国へ、さらに世界へ

2023(令和5)年6月、高井田にて新工場がスタートしました。これまで多くの名だたる企業からご依頼があっても、スペースの関係でお断りしなければならなかった特殊な案件も、これからはどんどん手掛けることができます。また、洗浄後の金型の傷の有無をナノレベルで確認できる検査装置など、設備はどれも最新鋭。当社開発の唯一無二の洗浄機とそこに特化した専用の洗浄液は、このような高精度な分析をとめない他の追随を許しません。当社の仕事の面白さは人を驚かせるほどの卓越した技術で、業界の常識や固定観念を覆して相手を魅了できるこ



と。これまでも名だたる企業の方々から金型の洗浄に関するご相談をいただきましたが、実際に洗浄テストをお見せするとみなさん目をまん丸にして驚かれます。手作業で長い時間をかけてすることが当たり前だった金型の洗浄があつという間に終わってしまうわけですから。そのときの爽快感は口では言い表せませんね。ニッチな分野で競合相手もいないため、この分野では50%以上のシェアを占め、当社にかかる期待は今後も非常に大きいと自負しています。もはや国内にとどまらず、世界に向けてお客さまの課題を解決していく段階。創業以来常識に挑み続ける当社の今後を共に切り拓いてくれる人材を希望しています。

製品づくりの物語を 最初から最後まで味わう

例えば洗浄機を組み立てるとき、一部だけを黙々と組み立てるような流れ作業では、その洗浄機の物語は見えてきません。当社では1つの製品を1人で完成させる方式をとっていますから、先輩社員たちは「製品に愛着がわく」と口をそろえます。すべてを自分で請け負うからこそ、さまざまな提案や改善点の指摘も可能になります。若いうちから会社に意見を言える風通しの良さは、こういった社員のみんからの信頼に支えられています。

入社後は、先輩社員と2人1組で仕事を学んでいきますが、段階を追っていくので無理がなく、手軽なものなら3カ月もすれば1人で任されるようになりますよ。

2022(令和4)年度は「大阪ものづくり優良企業賞」の「審査員特別賞」「知的財産部門賞」を受賞。また洗浄にかかる時間を大幅に短縮できるため、働き方改革やSDGsの観点からも大きな貢献が期待されています。自身が責任を持って生み出した洗浄機が、多くの名だたる企業に利用されるわけですから、仕事に対する満足度も非常に高く、特にモノづくりに興味のある方には夢のある仕事だと言えると思います。

